

第6章 リユース食器ネットワークの設立

1. 第2回全国リユース食器フォーラム

平成17年3月4日（金）5日（土）、新潟市朱鷺メッセで開催された「スローフード&スローライフ展にいがた・2005」に合わせて「第2回全国リユース食器フォーラム」が開催された。全国からリユース食器の普及に取り組む12のNPOと自治体関係者らが集まり、それぞれの活動の発表、意見交換が行われた。

貸し出した食器の回収率をいかに上げるか、コストをどうするのか、食器保管スペースの問題、貸し出し食器の種類・在庫不足といった問題が話し合われ、リユースの取り組みをすでに始めていて、第1回大会にも参加していた団体から、最近始めたばかりの団体へアドバイスを行われるなど、活発な情報交換が行われた。

こうした団体間でのノウハウの共有や、リユース食器貸し出し窓口の拡大をはかるために、リユースの取り組みを行っている団体をつないだ「リユース食器ネットワーク」の立ち上げが決定した。

2. 活動内容

（1）ホームページ作成

リユース食器ネットワークWEBサイト（www.reuse-network.jp）を作成し、リユースに関する情報を公開している。

リユース食器の取り扱い方法や・環境負荷低減効果、現在までにリユース食器が使われたイベントの事例紹介、リユースに取り組む人物の紹介（コラム）今後リユース食器を使用するイベントの情報などが盛り込まれ、各参加団体のページには、連絡先・食器在庫数・利用料金・貸し出し条件などが掲載されている。

（2）共通カップ配布

ポリプロピレン（PP）製で容量は450ml。株式会社台和による国内生産品。カップデザインはGK京都に依頼。



（3）サポーター会員

ネットワークの活動を資金面から支援する企業サポーターを募集した。本年度は以下の2社より賛同を得た。

- ・ 株式会社 台和（本社・東京都台東区）リユースカップ製造元
TEL 03-3834-4118 / URL; www.daiwa-grp.co.jp/
- ・ 株式会社 ヨコタ（本社・山形県新庄市）食品トレイ、リサイクル弁当箱の製造元
TEL 0233-29-3611 / URL; www.yokota-co.co.jp

賛助金はネットワークの運営や、各拠点に必要なリユース食器をはじめとする備品等の購入等にあて、各企業は「企業サポーター」として、ウェブサイトにて社名を掲載し、リンクを貼る。

3．目指す活動

(1) 貸し出し拠点の拡大

3R の取り組みを進める団体を全国各地に増やし、積極的にイベント等でのリユース食器の導入を行い、情報交換を進める

(2) リユースの取り組みを社会に広める

循環型社会を形成するために必要な情報を、多くの人が集まる野外イベント等の活動、WEB サイト（www.reuse-network.jp）を通して社会に広く PR する

4．参加団体

平成 16 年 3 月現在、北海道から沖縄まで 18 団体が参加を表明。各団体の一覧は資料 4 を参照。